

Public Information Furubira

広
報

ふるびら

2026[令和8年]

10月号
No.611



特集▶P2~7

「複合災害における古平町地域防災計画の見直し 防災基礎知識」
知っておくべき基礎知識について特集します。

9月5日 幼児センター運動会

複合災害における古平町地域防災計画の見直し

特集 第2回目

防災の基本知識

先月号では、現在開催している住民説明会について、担当者へ聞いてみた内容を掲載しました。今月号は、知っておきたい防災の基本知識について、紹介します。

◆住民説明会の様子（各町内会別で現在、順次開催しています。）

8月19日（水） 沢江町内会



8月25日（火） 清佳町内会



8月26日（水） 浜五町内会



8月27日（木） 浜一町内会



● 災害にはどんなものがある？

災害は、地震や大雨などさまざまな自然現象によって発生します。災害の種類によって危険な場所や取るべき行動が異なるため、自分の住んでいる地区でどのような災害が起こる可能性があるのか、あらかじめ確認しておくことが大切です。ここでは、主な災害の種類について解説します。

■ 地震

地震は、地下の岩盤が急激にずれることで地面が揺れる災害です。強い揺れによって建物の倒壊、家具の転倒、火災、道路の損壊などが発生することがあります。



■ 津波

津波は、海底で発生した大きな地震などによって海水が大きく動き、波となって沿岸に押し寄せる災害です。

津波は通常の波とは異なり、大量の海水が長い時間にわたって押し寄せるため、建物や車、人を押し流す大きな力があります。



■ 大雨

大雨は、短時間に非常に強い雨が降ったり、長時間にわたって雨が降り続いたりすることで、さまざまな災害が発生する災害です。

道路や住宅への浸水、河川の増水、土砂災害などにつながるため、雨の降り方だけでなく、これまでに降った雨の量やこれからの降水予報にも注意が必要です。



■ 洪水

洪水は、大雨や雪解けなどによって河川の水位が上昇し、水が堤防を越えたり、堤防が決壊したりして周辺に流れ出す災害です。

川から離れた場所でも低い土地では浸水することがあります。河川の水位が急激に上昇する場合もあるため、危険が迫る前に早めに避難することが大切です。



■ 土砂災害

土砂災害は、大雨や地震などによって、山や斜面の土砂が崩れたり、流れ出したりする災害です。

急な斜面が突然崩れ落ちる「崖崩れ」、土砂や石が大量の水とともに一気に流れ下る「土石流」、斜面の広い範囲がゆっくりと滑り落ちる「地滑り」があります。



● 複合災害とは？

複合災害とは、複数の災害が同時または時間を置かずに発生し、それぞれの影響が重なって被害が大きくなる災害です。

考え方そのものは昔からありますが、日本の防災分野では、2011年の東日本大震災以降に重要視されるようになりました。東日本大震災では、巨大地震だけではなく、津波、火災、原子力発電所事故などが連鎖、複合して発生しました。この経験から日本全体で「一つの災害だけを想定して防災対策を考えるのでは不十分」という認識が強くなっていきました。

複合災害発生例



● 古平町はいままで災害で大きな被害を受けたことはないの？

古平町では、平成22年7月28日から30日にかけて記録的な大雨が降り、大きな被害が発生しました。

この時、1時間あたりの最大雨量26mm、24時間あたりの累積雨量152.5mmを記録しました。

その結果、古平川の水位は4.55mまで上昇し、氾濫しました。市街地の一部が浸水し、床上浸水27世帯、床下浸水33世帯、一部損壊1世帯などの大きな被害が発生しました。

大雨は、河川の増水や氾濫、住宅への浸水などの大きな災害につながることがあります。大雨が予想されるときは、気象庁からの防災気象情報や町からの避難情報を確認し、危険が高まる前に早めに行動することが大切です。

◆大雨当日の古平川の様子



平成22年7月28日午後2時頃

◆被害写真



沢江地区 浸水



浜一地区 浸水



町道での土砂災害



廻淵橋 く字に変形



一部損壊した家

● 避難するタイミングは？

避難するタイミングや場所は、災害の種類や住んでいる地区によって異なります。逃げ遅れないために、日頃から自宅が浸水区域や土砂災害警戒区域に入っていないか、避難場所はどこになるかをお手元にある防災ハンドブックや後日役場から配布予定の避難場所や避難方法の文書で確認しておきましょう。

また、避難をする目安としては、気象庁からの防災気象情報や町からの避難情報を活用してください。この情報には共通した「警戒レベル」が併記されており、災害が発生した際取るべき行動を直感的に理解しやすくなっています。こうした情報を活用しながら適切な行動をしましょう。

レベル	防災気象情報（気象庁が発表）	避難行動
レベル 5	レベル5 特別警報 重大な災害が発生または切迫し、命の危険がある状況で発表されます。 （大雨・土砂災害・高潮）	レベル5 緊急安全確保 災害が発生または切迫し、命の危険が迫っている状況です。 直ちに身の安全を確保しましょう。
レベル 4	レベル4 危険警報 大雨などによって、重大な災害が起こるおそれ大きい危険な状況となった場合に発表されます。 （大雨・土砂災害・高潮）	レベル4 避難指示 災害が発生するおそれが高く、危険な場所から全員避難が必要な状況です。 危険な場所から全員避難しましょう。
レベル 3	レベル3 警報 大雨などによって、重大な災害が起こるおそれがある場合に発表されます。 （大雨・土砂災害・高潮）	レベル3 高齢者等避難 災害が発生するおそれがあり、高齢者など避難に時間のかかる人は避難が必要な状況です。 高齢者などは早めに避難しましょう。
レベル 2	レベル2 注意報 大雨などによって、災害が起こるおそれがある場合に発表されます。 （大雨・土砂災害・高潮）	
レベル 1	レベル1 早期注意情報 5日先までに警報級の現象が発生するおそれがある場合に発表されます。 可能性は「高」または「中」で示されます。	

● 避難の基本は？



避難に適した場所へ
徒歩で避難

● 古平町地域防災計画とは？

古平町地域防災計画は、地震や津波、大雨、洪水、土砂災害などの災害から町民の生命や身体、財産を守るため、町の防災対策について定めた計画です。

災害対策基本法に基づき、古平町防災会議が策定する計画で、町だけではなく、国や北海道、消防、警察などの防災関係機関が連携して災害に対応するための基本となります。

計画は、さまざまな災害や対策に応じて複数の「編」に分かれています。それぞれの編では、町や防災関係機関の役割、災害に備えて平常時に行う対策、災害が発生した場合の対応などが定められています。

古平町地域防災計画の各編

本 編

古平町の地域における災害予防・応急対策・復旧・復興など、災害対策の基本的な考え方と実施体制を定めた計画の中心となる編です。



資料 編

防災に関する各種資料やデータ、関係法令、協定などを収録した編です。計画の実施や検討の基礎となる情報を整理しています。



地震・津波災害対策編

地震および津波災害に特化した対策を定めた編です。想定被害や避難計画、応急対策などを具体的に示しています。



原子力防災計画編

原子力災害の発生に備えた対策を定めた編です。情報収集・伝達、避難、屋内退避、放射線測定などの対応を定めています。



原子力防災計画資料編

原子力防災に関する詳細な資料やデータ、様式などを収録した編です。計画の運用や訓練、検証の際に活用する基礎資料をまとめています。



● 避難できる場所を理解しましょう

「指定緊急避難場所」と「指定避難所」は似た言葉ですが、役割が違います。それぞれの違いは下記のとおりです。また、今回の地域防災計画の見直しで、避難方法や避難場所が変更になります。現在開催されている住民説明会へ参加してご確認ください。参加されていない方には、後日文書配布等でお知らせする予定です。

指定緊急避難場所とは？

災害が発生、または発生するおそれがあるときに、身の安全を確保するために**一時的に避難する場所**としてあらかじめ指定された場所です。

定義

災害の危険から身の安全を守るために、一時的に避難し、状況が落ち着いたら自宅に戻ることを想定した場所です。

公園や広場、学校のグラウンドなど、屋外の安全な場所が指定されます。

出典 内閣府「避難場所に関すること」



指定箇所の例



ふれあいセンターさわえ



古平小学校・多目的運動広場



みどり公園

指定避難所とは？

災害によって自宅に戻れなくなった方が、一定期間、**生活するための施設**としてあらかじめ指定された場所です。

定義

災害の影響で自宅での生活が困難になった場合に、避難生活を送るために必要な設備や備蓄などを備え、一定期間生活できるように市町村が指定した施設です。

食料、飲料水、トイレ、電源などの提供や、行政による支援が受けられます。

出典 内閣府「避難場所に関すること」



指定箇所の例



複合施設かなえーる



古平小学校



8/7

北後志消防組合感謝状授与式

温泉で救助 2名に感謝状

ふるびら温泉しおかぜの浴場内で意識を失った入浴客を迅速に救護し救命につなげたとして、北後志消防組合は、入浴客として現場に居合わせた苗代澤治喜さんと温泉従業員の長出孝久さんの2人に感謝状を贈りました。

感謝状を受けた苗代澤さんは「人としてやるべきことを当たり前にとっただけ」と笑顔で話してくれました。



8/14

第44回納涼ビアガーデン・盆踊り

みんなで楽しむ夏のひととき

古平町商工会主催の納涼ビアガーデンと盆踊りが複合施設かなえーる前のイベント広場で開かれ、多くの町民で賑わいました。

会場に設置されたやぐらの周りでは子どもも大人も笑顔で踊り、盆踊り保存会やふるっぴーも参加して会場を盛り上げました。

参加者はその他、「進撃の巨人」を題材にしたダンスショーや札幌本陣つぐみ太鼓による和太鼓などの催しも楽しんでいました。



8/17

カヌー・SUP体験教室

海浜清掃にカヌー、BBQ

B & G古平海洋クラブ主催のカヌー・SUP体験教室が行われ、児童6人が参加しました。この教室は、水に親しみながら体力を養うことを目的に、毎年実施されています。今回は、水辺の環境美化への意識を高めるため、最初に歌棄海岸の清掃活動を行いました。児童たちは、お盆休み明けで多くのごみが落ちていた海岸を約15分間清掃し、約20kgのごみを拾いました。清掃後はプールに移動し、ライフジャケットを着用して、水に浮く感覚やペットボトルを使った救助方法を体験しました。その後はカヌーやSUPに乗り、パドルの使い方や進み方を教わりながら、水上での操作を体験しました。児童たちは、自分で方向を変えたり、プール内を行き来したりしながら、カヌーやSUPを楽しみました。最後に、海洋センター裏でバーベキューを行い、参加者同士で交流を深めました。参加した小1の中村椎さんは「ゴミがたくさんあってびっくりした。SUPとカヌーははじめてでこわかったけどたのしかった！みんなで食べたお肉もすごくおいしかった」と話してくれました。





8/21

れいめいの里町内会 墓地清掃活動

町内会の清掃ボランティア

住み良い町づくりを推進するため、れい明の里町内会はお盆後の恒例行事として墓地清掃を行い、約190Kgのゴミを回収しました。今年で44回目となる活動には26人が参加し、1時間半ほどで枯れた花や空き缶を片付けました。参加者の石田勇也さんは「思っていたよりもゴミが少なかった 昨年よりもっとあったと思います」と話してくれました。



8/25

情報モラル・セキュリティ講座

インターネット・スマホ・SNS
トラブルから身を守るために!!

教育委員会主催の情報モラル・セキュリティ講座が複合施設かなえーで開かれ、18名が参加しました。この講座は、SNSを使った詐欺や悪質商法、個人情報流出などのインターネット上のトラブルについて理解を深め、スマートフォンやSNSを安全に利用するための知識を身につけてもらうことを目的に開催しました。



9/4

令和8年度古平町表彰式

町への功績に感謝を込めて

開町記念日である9月4日、町の発展に寄与した功労者と功績者を表彰する「令和8年度古平町表彰式」を複合施設かなえーで挙行了しました。

今回功労者として表彰されたのは、消防団員を20年以上務めた吉野太朗さんです。

功績者として表彰されたのは、永年、社会福祉関係の職に従事された本間京子さん、渡邊みさん、村田博さん、木村麻田実さん、齊藤朝子さん、成田美智子さんの6名です。

また、町へ多額の寄附をされた㈱福津組代表取締役社長 福津隆範さんに感謝状が贈られました。

④から福津さん、吉野さん、成田町長、堀議長、村田さん、齊藤さん、成田さんです。

※記念撮影は出席者のみです。



9/5

幼児センター運動会

元気に走って、踊って!

幼児センターの運動会がB & G海洋センターで行われ、園児たちはかけっこや遊戯、親子競技などに元気いっぱい取り組みました。

たいよう組の「ゆめいっぱいおしごとチャレンジ」では、園児たちが将来なりたい職業にちなんだ障害物競走に挑戦し、それぞれの夢に向かって一生懸命にゴールを目指しました。

「紅白リレー」では、懸命に走る園児たちに、会場から大きな声援と拍手が送られました。競技全体の結果は3対1で白組が勝利し、会場は最後まで大いに盛り上がりしました。



もっと古平を楽しめるように！

こんにちは！地域おこし協力隊の渡辺です。最近の取り組みをご紹介します。

レンタサイクルを始めました！

この夏、民泊を利用する方などに向けてレンタサイクルを始めました。

歩くには少し広く、車では通り過ぎてしまう古平。自転車くらいの速度で、海沿いや町のお店をゆっくり楽しんでもらえたらと思っています。



4棟目の民泊も準備中！

現在、新しい民泊を準備しています。
「ツリーふるびら」です。

壁を塗ったり、家具を組み立てたり、消防設備を整えたり、今回も少しずつ自分たちで改装中です。

次は5棟。そして、その先へ

あと1軒を見つけて、まずは5棟。

そこからは、町内に点在する宿を一つのホテルのようにつなぐ「分散型ホテル」として売り出していきたいと思っています。

宿だけでなく、町のお店や景色も含めて古平を楽しんでもらう。

そんな仕組みが古平から全国へ広がっていったら面白いな、とわくわくしています。

その前に、冬を乗り越えます！

楽しみなことが増える一方で、「水道は凍らないか」「4棟分の除雪はできるのか」と、今から冬が心配です。

きっと町の皆さんも、それぞれ冬への準備を始める頃だと思います。

無理をせず、安全第一で。今年の冬もみんなで乗り越えていきましょう！



◇お問い合わせ先 総合政策課企画調整係（松浦・宮谷内） ☎0135-48-9836（内線222・225）



すこやかふるびら

10月



インフルエンザの流行時期がやってきます



インフルエンザは、インフルエンザウイルスによって引き起こされる感染症です。一般的には、10月下旬～11月にかけて徐々に患者が増加し、翌年1月～2月頃にピークを迎えます。感染力が強いため、流行が始まると短期間で感染が拡大します。インフルエンザウイルスに感染すると、1～3日の潜伏期間を経て、38℃以上の発熱、せき、悪寒、のどの痛み、関節痛、全身倦怠感、頭痛、鼻水などの症状が現れます。

子どもの異常行動や重症化に注意しましょう

インフルエンザにかかった子どもには、抗インフルエンザウイルス薬の種類や服用の有無に関わらず、「急に走り出す」「部屋から飛び出そうとする」「ウロウロする」などの異常行動がみられることがあります。このような異常行動は、就学以降の小児・未成年者に多くみられるため、発熱から2日間は特に注意が必要です。また、妊婦・乳幼児・高齢者や免疫力の低下している人は重症化しやすいことが報告されています。



主な感染経路

飛沫感染：感染者のせきやくしゃみによってウイルスを含んだしぶきが飛び散り、それを吸い込むことによって感染します。

接触感染：ウイルスが付着したドアノブや照明のスイッチなどに触れた手で鼻や口を触ることで感染します。

空気感染：閉め切った空間ではウイルスが周囲に拡散し、感染が起こる可能性があります。

予防・対策

手洗い・手指消毒

手や指についたインフルエンザウイルスを除去するには、流水・石けんによる手洗いが有効です。40～60秒かけてしっかり洗いましょう。アルコールによる手指消毒も効果があります。

せきエチケット

せきやくしゃみによる飛沫感染を防ぐため、症状がある人はマスクをしましょう。マスクをしていない時はハンカチ・ティッシュで口や鼻を覆い、しぶきを周囲に飛ばさないように心がけましょう。

部屋の加湿・換気

空気が乾燥すると、のど粘膜の防御機能が低下してインフルエンザにかかりやすくなります。室内は50～60%の湿度を保ち、1～2時間に1回は換気をしましょう。

ワクチン接種

流行前のワクチン接種は有効な対策の一つです。ワクチン接種によって感染を完全に防ぐことはできませんが、発病や重症化を防ぐ効果が期待できます。



古平町では生後6ヶ月以降のすべての古平町民を対象としてインフルエンザ予防接種の一部を助成しています。詳細は今月号折り込みチラシをご覧ください。



健康カレンダー

10月

日 時	場 所	内 容
7日(水) 10:00～12:00	余市支所	こころの健康相談 ※予約1週間前まで ☎0136-23-1957 お問い合わせ：俣知安保健所 健康推進課 健康支援係
7日(水) 9:30～11:00	西部集会所	西部 お達者の間
13日(火) 13:00～14:00	ふるびら温泉しおかぜ	健康相談
21日(水) 9:30～11:00	複合施設かなえーる	浜町 お達者の間
28日(水) 13:00～14:00	地域福祉センター	健康相談

◇お問い合わせ先：保健福祉課健康推進係（人見・川村・吉田） ☎0135-48-9839（内線133・134）

特集

出来事①

お知らせ①

出来事②

お知らせ②



9/10

令和8年度古平町敬老会

51名が集う、長寿を祝う敬老会

敬老の日を前に複合施設かなえーるで敬老会を挙行之、51人の方が出席しました。

会は、77歳以上の町民を招待し、町発展のために長い間、尽力された方の労をねぎらうとともに、長寿を祝うことを目的に毎年開催しております。

会の初めに成田昭彦町長が「これまで古平町の発展や伝統を支えてこられた皆さんに、心から感謝申し上げます。これからも健康に留意され、ますます長寿を重ね、元気にお過ごしいただきたいと思います」と挨拶し、その後、町長から出席した喜寿と米寿の方に記念品が手渡しされました。

また、記念公演として「幼児センターたいよう組園児のダンス」「新岡健一さんの民謡・三味線」「古平町観光応援大使島あきのさんの記念コンサート」が行われ、出席された皆さんは、楽しいひとときを過ごしていました。

会に参加して町長から米寿の記念品を受け取った畠川榮市さんは「孫の勧めで敬老会へ初参加したが、天気もよく、たいしてよかった」と話してくれました。

東			高 齢 者 番 付 表				西	
町内会名	年齢	氏名	番付	氏名	年齢	町内会名		
清住	103	木村 トミ	横綱	本間シヅエ	101	浜三		
旭町	99	太田 静江	張横	岩谷 トシ	99	新地町		
浜五	99	藤枝 イヨ	大関	竹谷 信一	98	浜三		
新地町	98	佐藤 芳子	張大	本間 トキ	98	港町		
旭町	97	吉野 浩次	関脇	萩原 京子	97	銀座		
沖町	97	澤田 勇一	小結	小林 幸司	97	浜三		
本町	97	磯田 敬子	前頭	金子トモ子	97	丸山町		
港町	97	岩崎 武子	前頭二	大保 清子	97	丸山町		
本町	96	高橋 高	前頭三	山田スミ子	96	入船町		
浜三	96	長田タニエ	前頭四	渡部 サツ	96	沢江町		
本町	96	山貝 トミ	前頭五	山城 キサ	96	沖町		
浜三	96	荒関 ハナ	前頭六	打越 春子	96	旭町		
沢江町	96	吉田 末吉	前頭七	村上 勁子	96	浜三		
港町	96	岩井 禮子	前頭八	横川八重子	96	港町		
港町	95	平尾 英子	前頭九	相良 京子	95	旭町		
浜三	95	成田 カネ	前頭十	大川原 猛	95	入船町		
入船町	95	梅野 静子	前頭十一	石澤 八重	95	あけぼの		
沖町	94	澤田一二三	前頭十二	清水 ノリ	94	沖町		
浜三	94	相良 キサ	前頭十三	加藤ヨシエ	94	丸山町		
泥の木	94	木村 哲雄	前頭十四	小林 ヨシ	94	本町		
本陣	94	前川 勝雄	前頭十五	佐藤 ミヨ	94	本町		
沢江町	94	竹浪 芳	前頭十六	佐々木サヨ	93	浜三		
泥の木	93	工藤 美恵	前頭十七	櫻田 光子	93	旭町		
浜三	93	佐々木郁子	前頭十八	野呂富美子	93	丸山町		
旭町	93	張江 道子	前頭十九	高橋 進	93	本町		

(注) 年齢は満年齢

令和 8 年 9 月 10 日現在



令和8年度

古平町文化祭のお知らせ

下記の日程で開催します。ご家族、ご近所お誘いあわせのうえ、是非ご来場ください。

第52回文化祭作品展示会

絵画展、書道展、俳句展、手芸展ほか

日時 10月22日(木)～25日(日)
10:00～17:00

場所 かなえーる1階大ホール



第59回文化祭発表会

詩吟、邦舞、軽音楽、吹奏楽

日時 11月3日(火:文化の日)
13:00～16:00
※発表や進行の状況により時間が前後することがあります。

場所 かなえーる1階大ホール



お問い合わせ先 教育委員会生涯学習係 ☎0135-42-2590

本

の海より

～お米をもっとおいしく食べる～

食欲の秋を迎えました。今回は、私たちの食卓に欠かせない「お米」をもっとおいしく、もっと楽しむための本を2冊紹介します。



『JA全農が炊いた! 「日本一うまいお米の食べ方」 大全』

監修: JA全農米穀部 主婦の友社

「お米は、ごちそう。」をキーワードに、白ごはんのにのせるだけ・かけるだけの簡単レシピから、焼き飯や炊き込みごはん、おすしまで、JA全農米穀部おすすめのお米レシピ198品を紹介。47都道府県の銘柄米の食味マップや、ごはんのお供カタログも収録した、お米のおいしさを存分に楽しめる一冊です。



『おにぎりは味方です』

著: 瀬尾幸子 Gakken

どんな具材もおいしく包み込み、片手で気軽に食べられるおにぎり。忙しい朝にぴったりの手軽なものから、昼に楽しみたい具だくさんのもの、晩酌のお供や締めにあうものまで、朝・昼・夜それぞれのシーンで楽しめるレシピを紹介しています。お米のおいしい炊き方やおにぎりの基本も学べる、毎日の食事の「味方」になる一冊です。

古平町図書館 複合施設かなえーる2階

開館日: 火～日 10:00～18:00、祝日 10:00～17:00

お問い合わせ先: 教育委員会図書係(永井) ☎0135-42-2590(内線144)





余市警察署だより



はくほ

薄暮時間帯における交通事故防止。

北海道内における過去5年間の時間帯別死亡・重傷事故の発生状況を見ると、16時から18時の時間帯で最も多く発生しています。

薄暮時や夜間では、次の点に注意して車を運転しましょう。

○ 早めのヘッドライト点灯

ヘッドライトは視界を確保するだけでなく、自車を目立たせ、他の車などから見落とされないようにする役割もありますので、薄暮時は早めにヘッドライトを点灯させましょう。

○ 商店街やコンビニエンスストア付近などの道路に注意

薄暮時間帯は、夕食の買い物などで、商店街やコンビニエンスストア付近の道路では、人通りが多くなるので、横断歩行者がいないかよく確認しましょう。

○ ヘッドライトは上向き(ハイビーム)が基本 下向きのヘッドライトの照射範囲は40メートルですが、上向きにすると100メートルとなり、2.5倍も遠くまで照射することができますので、できるだけ早く歩行者を発見することができますので、可能な限りヘッドライトを上向きにして走行しましょう。

○ 横断歩道の歩行者を見落とさない

昼間と比べると、薄暮時間や夜間では横断歩行者の発見が遅れてしまうことがあるので、横断歩道に近づいたときは、減速して歩行者がいないかしっかりと確認して、横断歩行者がいるときは必ず一時停止をして歩行者を優先させましょう。



◇お問い合わせ先

余市警察署

☎0135-22-0110

9月1日から10月31日までは「秋さけ密漁防止期間」です。

北海道も9月に入り、秋の気配が感じられる季節となりました。毎年、この時期になると本道の沿岸域には多くの秋サケが来遊し、産卵のために河川に遡上する姿が季節の風物詩として、よく見られるところです。

しかし、秋サケの来遊とともに、秋サケの採捕が禁止されている河口付近等の海面や、内水面での密漁は毎年後を絶たず、取締機関による検挙者も多数いるところです。

このため、道では9月1日～10月31日までを「秋さけ密漁防止期間」と定め、密漁の未然防止のための啓発活動を行うとともに、取締機関や民間団体等と連携しながら、巡回パトロールや指導取締り等の活動を行うこととしています。

皆さんにおかれましても、秋サケ資源の保護と密漁の撲滅に向けた取組みにご理解頂くとともに密漁者を見つけた場合には、最寄りの警察署や(総合)振興局水産課、漁協に連絡をして頂くなどご協力をお願いします。

また、サケの引っ掛け釣りの情報が多く寄せられていますが、引っ掛け釣りは禁止されていますので、絶対に行わないでください。

◇お問い合わせ先

北海道後志総合振興局

産業振興部水産課漁業管理係

☎0136-23-1394

10月の休日当番病院

○当番病院 (午前9時～午後5時)

日	医院名	電話番号
4日(日)	森内科胃腸科医院	0135-32-3455
11日(日)	よいち整形外科クリニック	0135-48-5000
12日(月・祝)	脳神経外科よいち汐風クリニック	0135-21-5566
18日(日)	わたなべ内科医院	0135-22-3989
25日(日)	北郷耳鼻咽喉科医院	0135-23-5533

※余市協会病院には、常時、日直の医師がおり急患に限り診療します。

○夜間救急病院 (※急患に限り診療します。)

医院名	電話番号	診療時間
余市協会病院	0135-23-3126	午後6時～翌日7時

※診療科目 内科、小児科、外科、整形外科

自衛官等募集案内

【防衛大学校（一般）】

応募資格：18歳以上21歳未満

受付期間：7月1日（水）～10月15日（木）

試験内容：筆記試験、口述試験、身体検査等。

【一般曹候補生、2等陸・海・空士】

応募資格：18歳から33歳未満

受付期間：お問合せください。

試験内容：筆記試験、適性検査、口述試験、身体検査等。

【高等工科学学校】

応募資格：15歳以上17歳未満

受付期間：

（推薦）10月1日（木）～11月27日（金）

（一般）10月1日（木）～令和9年1月14日（木）

試験内容：筆記試験、口述試験、身体検査等。

※細部応募資格等については、下記にお問合せください。

◇お問い合わせ先

自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所

☎0134-22-5521（9時～17：30）

※土日祝日を希望される方は事前に連絡

令和9年度訓練生の募集について

北海道障害者職業能力開発校では、令和9年度訓練性の募集を次のとおり実施します。

募集訓練科：建築デザイン科、CAD機械科、総合ビジネス科、プログラム設計科、総合実務科

選考期間：10月1日（木）～10月21日（水）

選考日：11月2日（月）

選考場所：北海道障害者職業能力開発校（砂川市焼山60番地）

選考方法：学力試験（国語、数学）、面接

合格発表：11月9日

※詳細は下記へお問合せください

◇お問い合わせ先

北海道障害者職業能力開発校訓練科

☎0125-52-2774



いきいき・ほのぼの文芸

古平町岬短歌会

どこからか寄せ来る人よ夏祭り過疎の街にも一夜のにぎわい 大谷 マサイ
朝早く会社の屋根の隙間から真つ赤な太陽思わず一礼 大島 敏子
古平の祭り行列文化財に天狗の火渡り見事にこなす 斎藤 睦子
朝五時に轟音響かせ次々と良き漁場めざし磯船翔ける 佐々木 とも子
夏まつり女性の御輿雨天にても活気あふれ出る「祭り百選」に 寺田 カツ子
友からの「家族が増えた」と豆柴の可愛き写真ラインの中に 藤平 まゆみ
雨の中祭りの笛に鼓舞されて神輿を担ぐ若者の熱気 八戸 美喜子

古平俳句会

三日月や岬の潮路に風情あり 引く波に力預けて秋めける
ゆるやかに時に激しく秋の潮 日の落ちて月は海原広くしぬ
長き夜の今夜もたくす枕かな 父の声母の声聞く良夜かな
室谷 弘子 仲谷 比呂古
虫鳴ひて漁り火沖へ遠去かる 今朝からは何をするにも秋日和
秋の夜の電子辞書で聞く唱歌かな 白波の寄せて戻らぬ秋の浜
名も知らぬ草とて結ぶ露の玉 浜風に揺るゝ芒の散歩道
渡辺 嘉之 吉田 金治

令和8年度石狩・後志管内漁業士会「子ども水産教室」

8月30日（日）、石狩・後志管内漁業士会による「子ども水産教室」が古平小学校で開催され、親子4組9名（児童5名と保護者4名）が参加しました。この教室は、魚や貝などの水産物に親しみ、地元の漁業や食への理解を深めてもらうことを目的に開催されました。

参加者は、最初に音楽室で、漁業士が実際に使用している漁具を見ながら、ホタテ養殖漁業とホッケ刺網漁業について説明を受けました。その後、家庭科被服室に移動し、ホタテのむき方とホッケのさばき方を学びました。参加者は、教わった方法を実践しながら、ホタテの殻むきやホッケの三枚おろしに挑戦しておりました。

古平地区では、東しゃこたん漁業協同組合所属の木村正城さんと小林努さんが漁業士として活動しています。今回の教室では、2人がホッケ刺網漁業やホッケのさばき方などを参加者に教えておりました。参加した越後友愛花さんは、「ホタテをうまくむくことができてよかった」と話してくれました。

※漁業士とは、

地域の漁業を支えるリーダーとして、漁業振興や後継者の育成などに取り組む漁業者のことです。



8月の水揚げデータが
閲覧できます！

■数量

64 t
(前年比87.4%)

■金額(税抜)

63,536,588円
(前年比113.4%)



▲詳しくはこちら

町の人口と世帯数

前月比

人口	2,439人	(-14)
男	1,163人	(-5)
女	1,276人	(-9)
世帯数	1,562世帯	(-8)
上記のうち		
外国人	52人	(-3)
男	13人	(0)
女	39人	(-3)

令和8年8月末日現在
住民基本台帳人口

氏名	年齢	死去月日	町内
首藤 源輔さん	84歳	8・1	旭町
藤倉 直子さん	64歳	8・2	歌葉町
佐々木 勝彦さん	79歳	8・2	旭町
今野 アイさん	89歳	8・10	浜五町
大島 啓一さん	91歳	8・13	丸山町
種市 聖士さん	63歳	8・14	浜五町
佐々木 京子さん	92歳	8・19	本陣

ご冥福をお祈りいたします

古平町公式LINE
ともだち募集中！

町からのお知らせをお届け



登録はこちらから